

## バイオサイエンス特別研究 (4単位)

担当者氏名 林 隆久・吉川博文・河野友宏・新村洋一・矢嶋俊介・喜田 聡・坂田洋一・川崎信治・  
千葉櫻 拓・小川英彦・尾畑やよい・太治輝昭

### ◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

次代を担う見識と実力、健全で調和のとれた人間性を有する研究者・教育者あるいは高度専門技術者となるため、研究課題を設定し、研究計画を立案する。技術や研究手法を修得し、様々な研究のケーススタディを行い、その結果をとりまとめる。バイオサイエンスに関わる研究の意義を理解し、立案から遂行、発表までを独立した研究者・教育者として自らを鍛え、博士としての見識と実力を得る。

### ◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

分子生物学                      生化学                                      細胞生物学                                      有機化学  
実験計画法                      農芸化学

### ◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	博士号の意味と意義	取得の意味、博士が社会に果たす役割などを学ぶ。	事前に指導教授と打ち合わせ。
2	博士論文研究の進め方	博士後期課程における研究の進め方について学ぶ。	先輩の博論を読む。
3	研究計画発表	博士論文計画に関する論文を読む。	概略を記し持参する。
4	学会発表の実施	実験をしてデータを出し、研究課題を明らかにする。	プレゼンと要旨作成。
5	研究レビューの実施	研究計画に必要な修正を加える方法を学ぶ。	学術データの収集。
6	関係論文の探索	複数の論文を読み、その内容をとりまとめる。	関連文献のリスト化。
7	関連研究のケーススタディ	複数の論文を読み、自身の計画を修正・補足する。	関連文献の修正・補足。
8	実験方法のケーススタディ	関連する実験方法の論文を読み、方法を定める。	関連文献の修正・補足。
9	研究意義の考察	期待される研究成果の考察。	成果インパクト予習。
10	中間発表(目的・意義・実験)	研究の方向や進捗状況を評価する方法を学ぶ。	ディベートを学ぶ。
11	研究ケーススタディ	先端情報の取得と、専門分野の知識を学ぶ。	研究者の論文を読む。
12	研究ケーススタディ	先端情報の取得と、専門分野の英語を学ぶ。	研究者の論文を読む。
13	研究成果の論文投稿	実験データをまとめて英文誌に投稿する。	論文発表準備。
14	完璧なプレゼン法習得	多くの人に分かり易い研究成果を整理する。	研究成果の準備。
15	博士論文執筆	博士論文の執筆と論理の構成を学ぶ。	論理の構成を準備。

### ◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)  
関連論文・総説を読む。

### ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)  
関連論文・総説を読む。

### ◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

研究成果と博士論文の採点。

### ◆オフィスアワー

毎昼休み時間 (12:20~13:00)

### ◆その他受講上の注意事項

特に無し